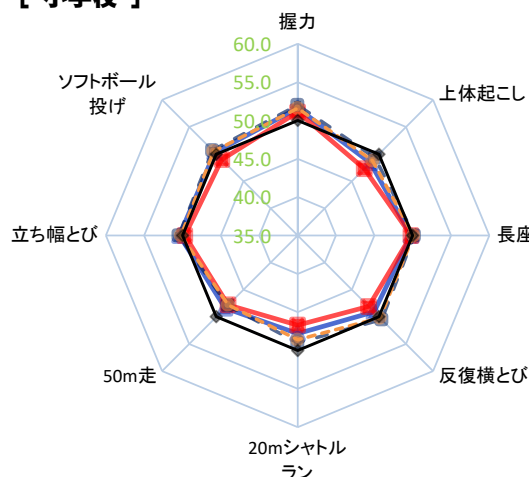


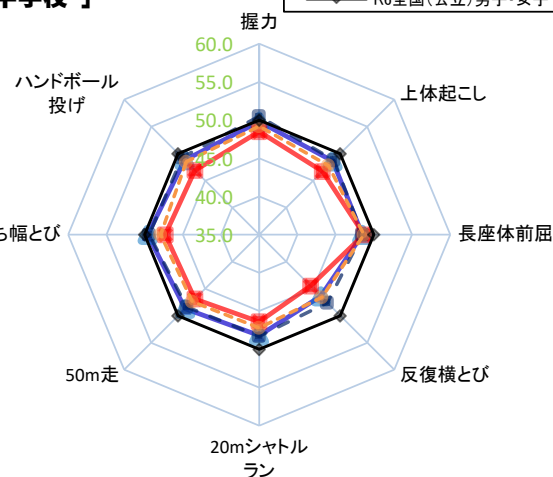
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

【小学校】



【中学校】



【実技の状況(体力合計点)の経年変化】

○小5男子



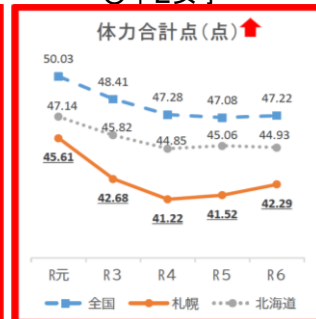
○小5女子



○中2男子



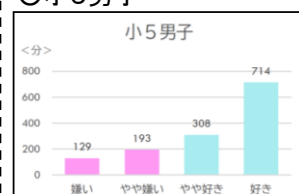
○中2女子



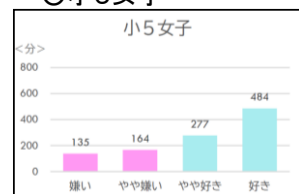
【「実技に関する調査」と「児童生徒質問紙調査」のクロス集計】

「1週間の総運動時間」×「運動が好きですか」

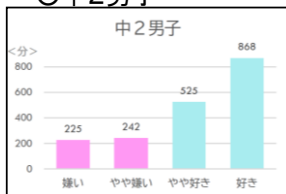
○小5男子



○小5女子



○中2男子



○中2女子



○体力合計点について、小学校男子は3年連続、中学校男子・女子は2年連続で向上している。

○中学校男子については、全8種目で向上が見られるとともに、体力合計点については新型コロナウイルス感染症蔓延前の水準に戻っている。

●実技結果について、小中学校男女ともに、ほとんどの種目で全国平均に届いていない状況であり、特に中学校の女子は全国平均との差が顕著である。

●1週間の総運動時間について、小学校では多くの児童が授業外においても運動に親しんでいるものの、中学校では運動をしない生徒の割合が大幅に増加している。

【札幌市の体力向上策】

<さっぽろっ子「健やかな体」の育成プランに基づく取組の推進>

○体育・保健体育等の授業の充実

運動の楽しさに触れられる「課題探究的な学習」を推進する。

○授業以外で子どもの運動機会を創出する取組

三間（仲間・時間・空間）の創出により、子どもの運動機会の充実を図る取組を推進する。

子どもによる運動機会を創出する取組の立案・実現

○子どもが自ら健康の保持増進を図る取組

現代的な健康問題の解決に向けた健康教育（保健教育・安全教育・食に関する指導）の推進。

【二次元コード】

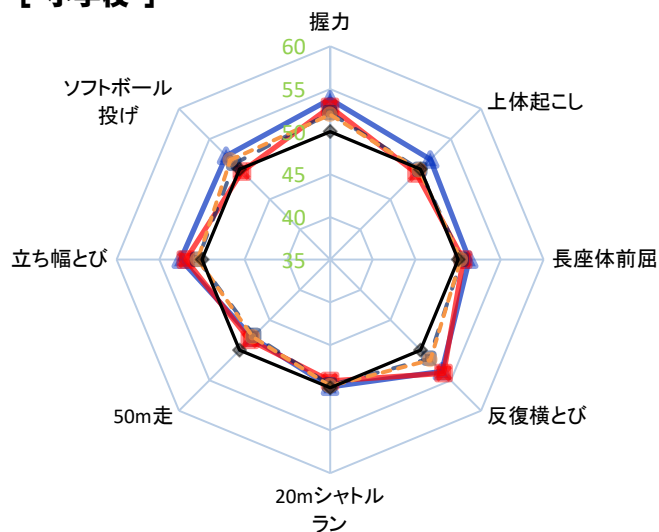


■ 江別市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校17校・児童数951名、中学校8校・生徒数847名)

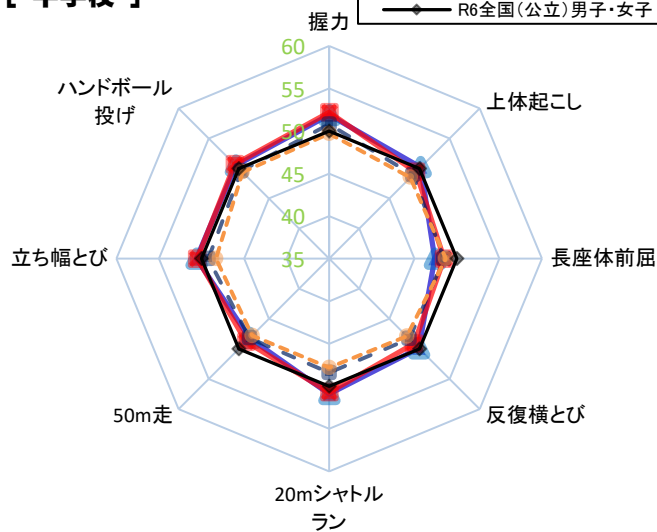
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

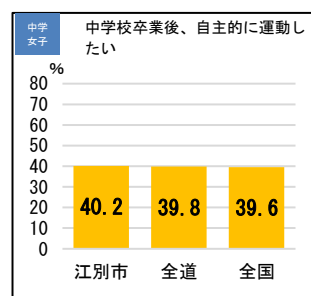
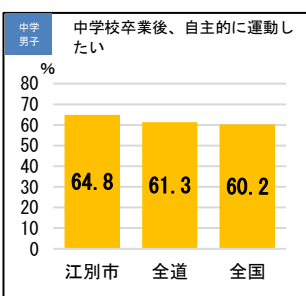
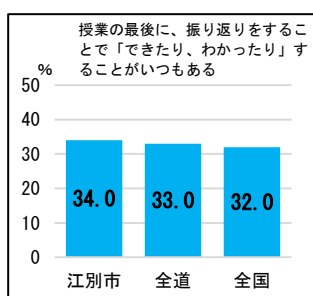
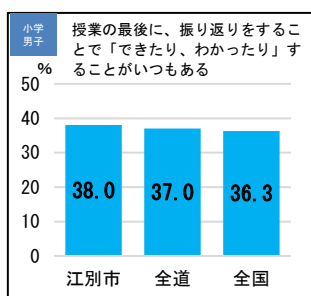
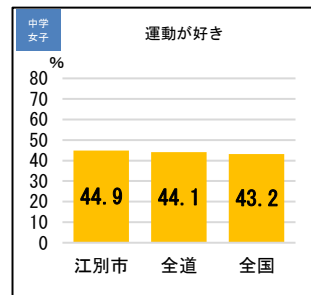
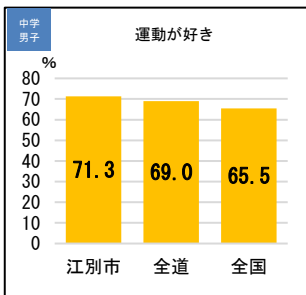
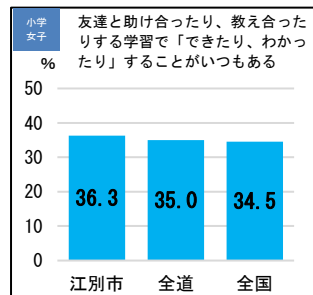
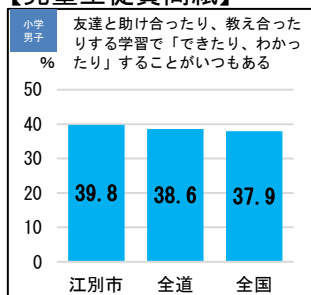
【小学校】



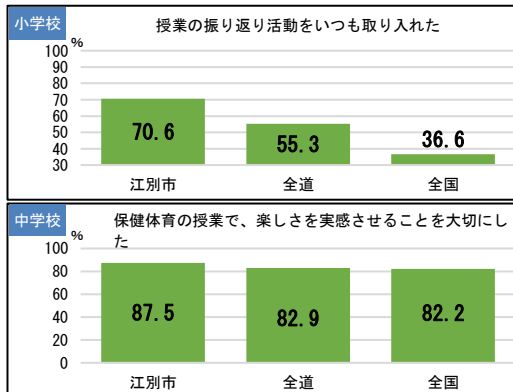
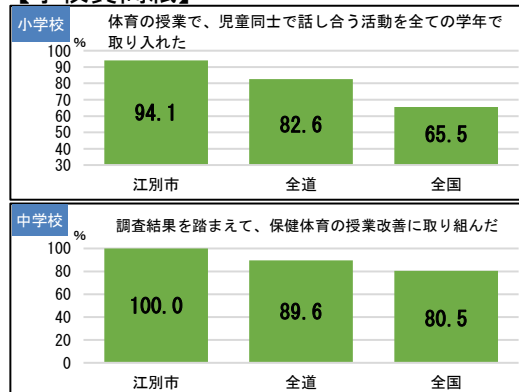
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れた、振り返り活動をいつも取り入れたことにより、「友達と助け合ったり、教え合ったりする学習でできたり、わかったりすることがいつもある」「授業の最後に、振り返りをする中でできたり、わかったりすることがいつもある」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
各学校において、調査結果を踏まえて保健体育の授業改革に取り組み、生徒に楽しさを実感させることを大切にすることにより、「運動が好き」「中学校卒業後、自主的に運動したい」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【江別市の体力向上策】

- ◎ 中学校区単位での乗り入れ授業など、小中一貫教育に基づいた体力改善プランの実施
- ◎ 「江別市教育情報化ガイドライン」に基づくICTの効果的な活用などによる授業改善の推進
- ◎ 大学との連携による「走り方教室」の実施と、地域人材の活用

【Webページ】

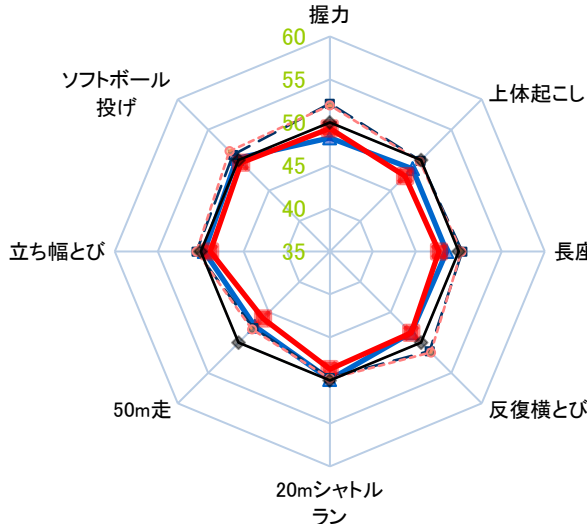


■ 千歳市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校18校・児童数854名、中学校9校・生徒数748名)

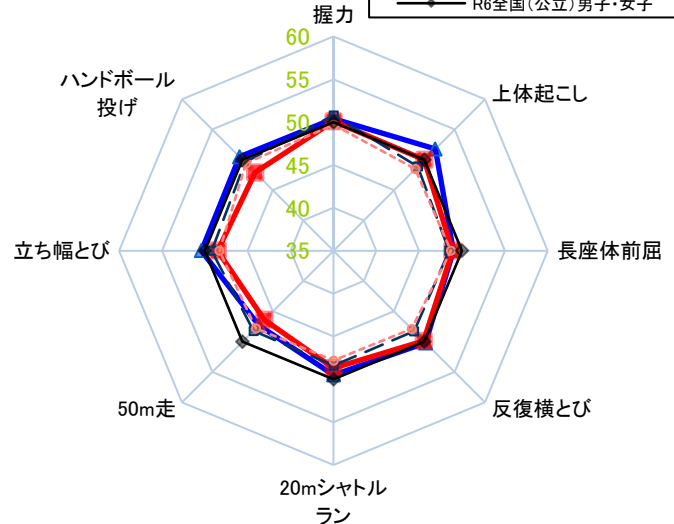
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

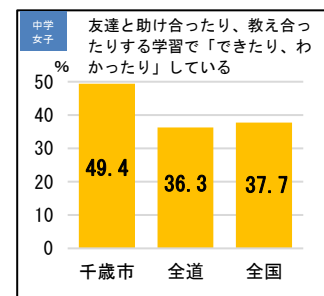
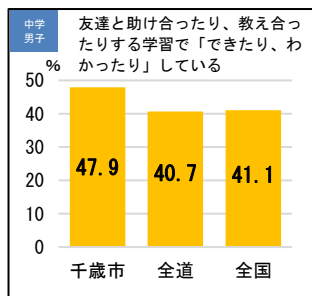
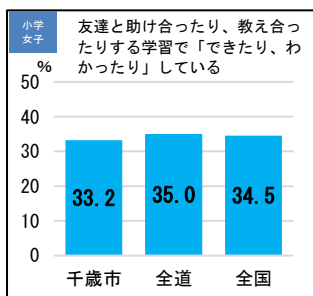
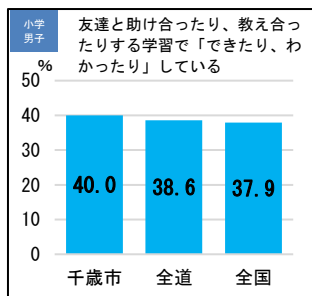
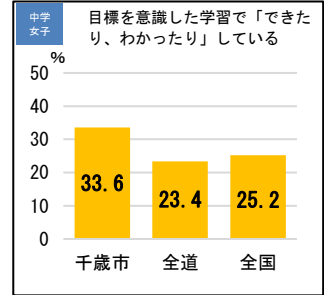
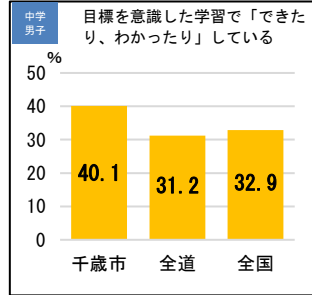
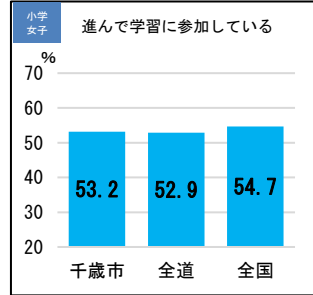
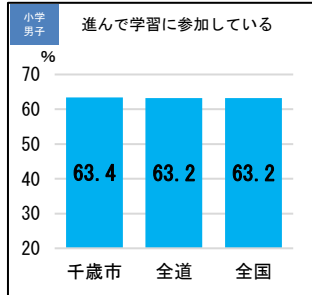
【小学校】



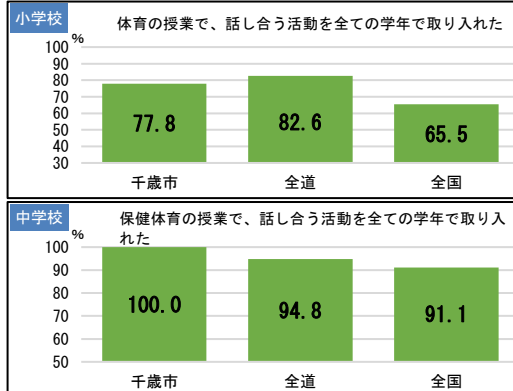
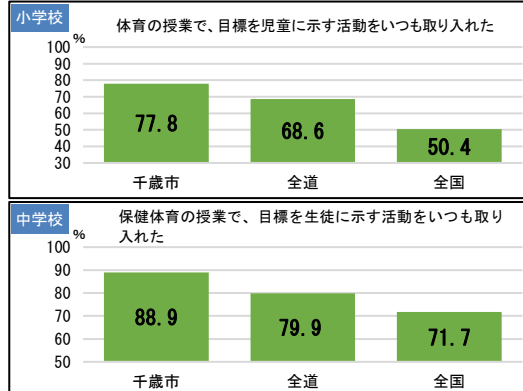
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、目標を児童に示す活動をいつも取り入れたり、話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、「進んで学習に参加している」「友達と助け合ったり、教え合ったりする学習でできたり、わかったりしている」と回答した男子児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
各学校において、目標を生徒に示す活動をいつも取り入れたり、話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、「目標を意識した学習でできたり、わかったりしている」「友達と助け合ったり、教え合ったりする学習でできたり、わかったりしている」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【千歳市の体力向上策】

- ◎ 「新体力テストの実施方法改善に向けた実践事業」の成果共有
- ◎ 運動量の確保と授業冒頭に様々な要素を取り入れた運動の導入など、組織的な体育の授業改善
- ◎ 持続的な運動機会の設定及び生活習慣(食事・睡眠時間・スクリーンタイム)の改善

【Webページ】



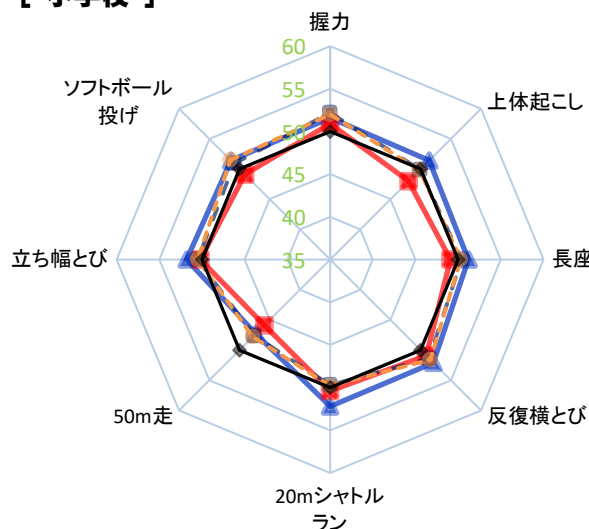
後日掲載予定

■ 恵庭市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校8校・児童数600名、中学校5校・生徒数540名)

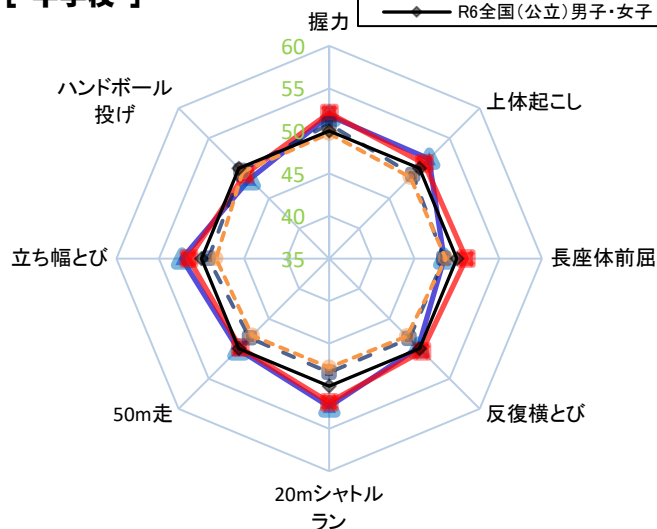
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

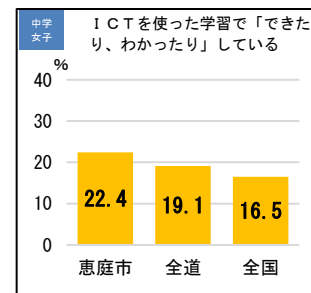
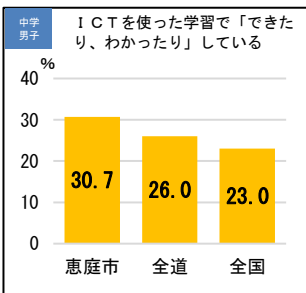
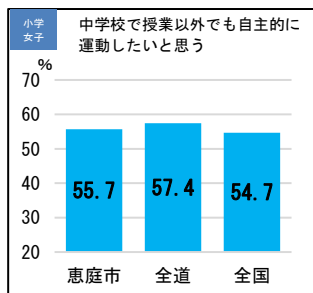
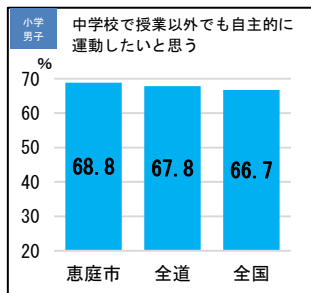
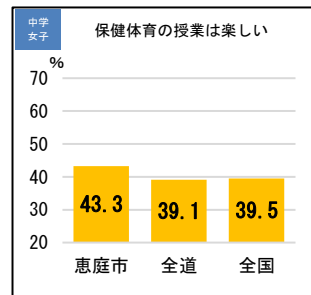
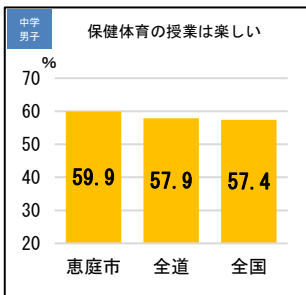
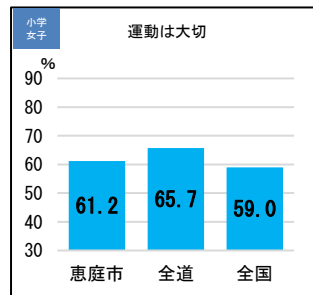
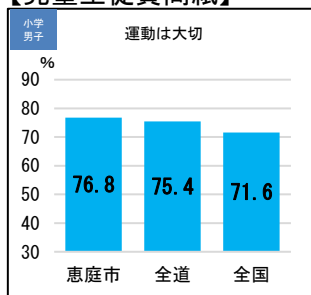
【小学校】



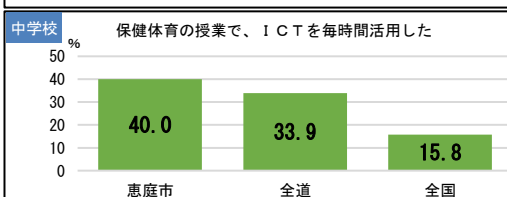
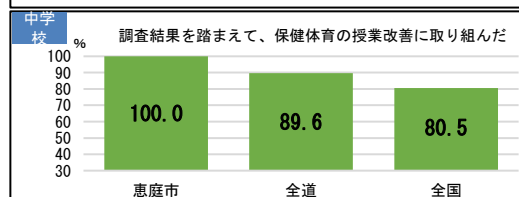
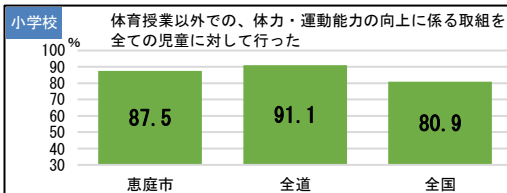
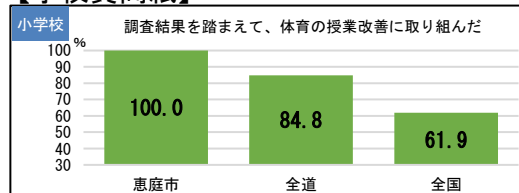
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、調査結果を踏まえて授業改革に取り組み、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、「運動は大切」「中学校で授業以外でも自主的に運動したいと思う」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
各学校において、調査結果を踏まえて授業改革に取り組み、保健体育の授業で、ICTを毎時間活用したことにより、「保健体育の授業は楽しい」「ICTを使った学習でできたり、わかったりしている」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【恵庭市の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査等の分析結果を踏まえた、各学校の体力向上プランの検証・改善
- ◎ 地域と連携を図った、運動機会の確保や運動習慣の定着に向けた取組の推進

【Webページ】

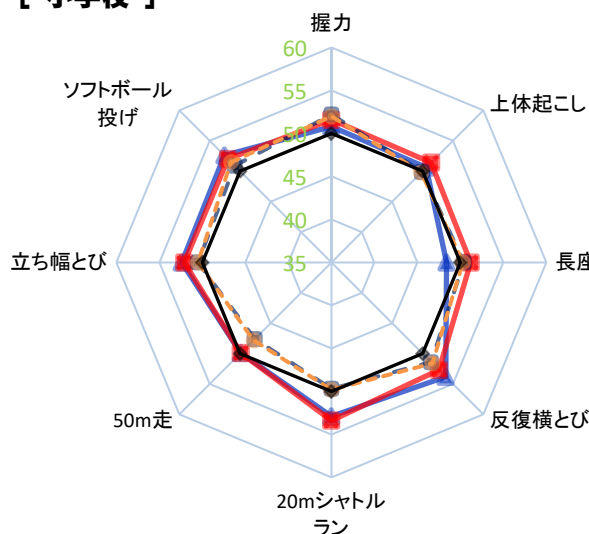


■ 北広島市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校9校・児童数418名、中学校7校・生徒数406名)

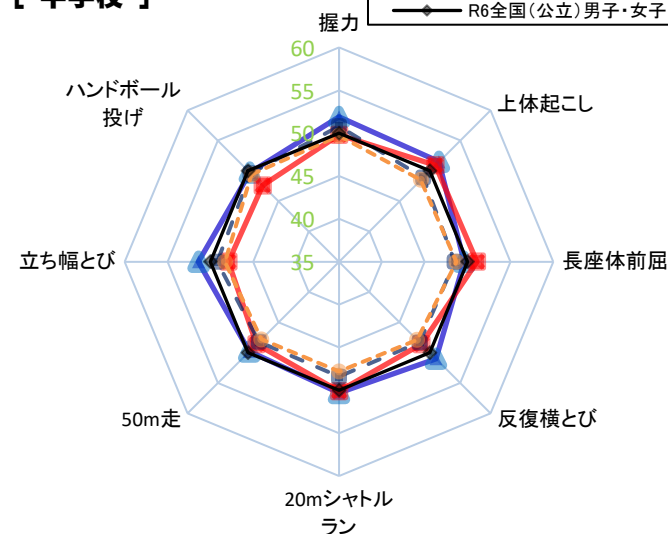
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

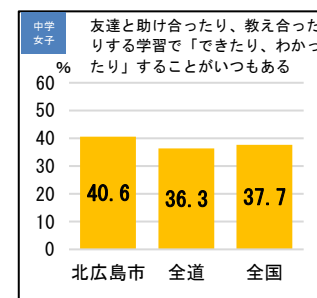
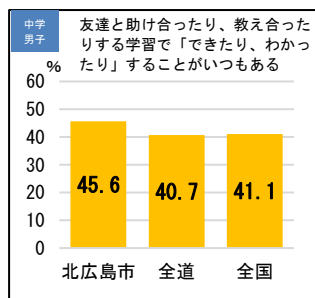
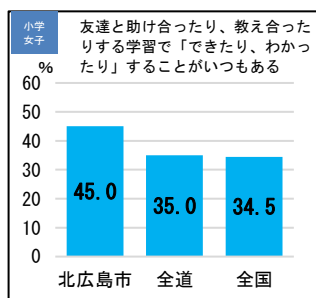
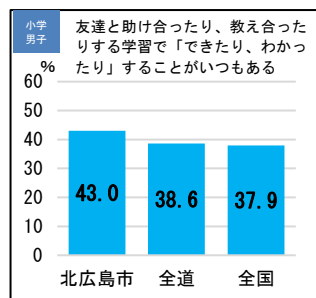
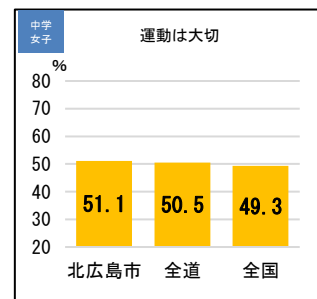
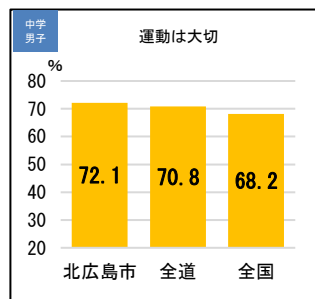
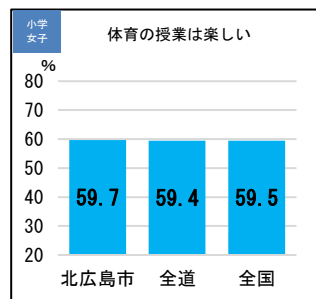
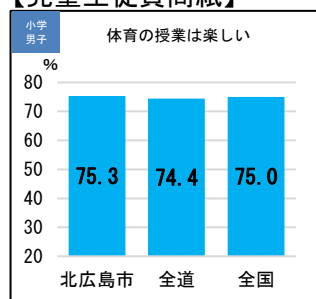
【小学校】



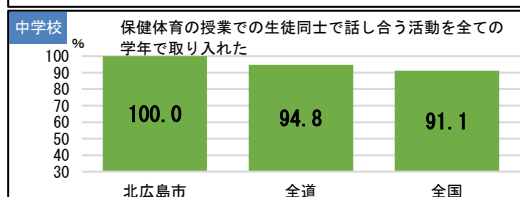
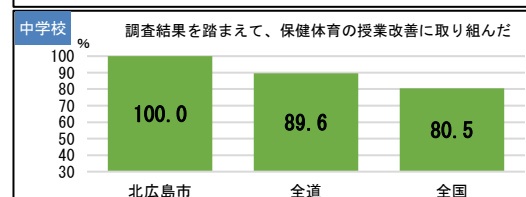
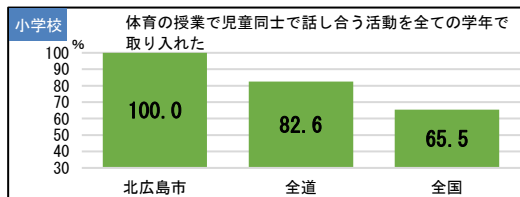
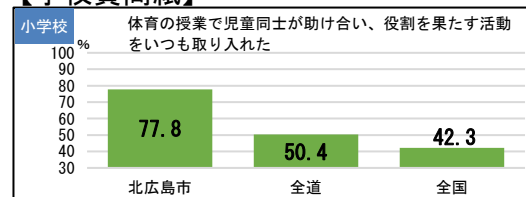
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、体育の授業で児童同士が助け合い、役割を果たす活動をいつも取り入れたり、児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、「体育の授業は楽しい」「友達と助け合ったり、教え合ったりする学習でできたり、わかったりすることがいつもある」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
各学校において、調査結果を踏まえて保健体育の授業改善に取り組み、保健体育の授業での生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、「運動は大切」「友達と助け合ったり、教え合ったりする学習でできたり、わかったりすることがいつもある」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【北広島市の体力向上策】

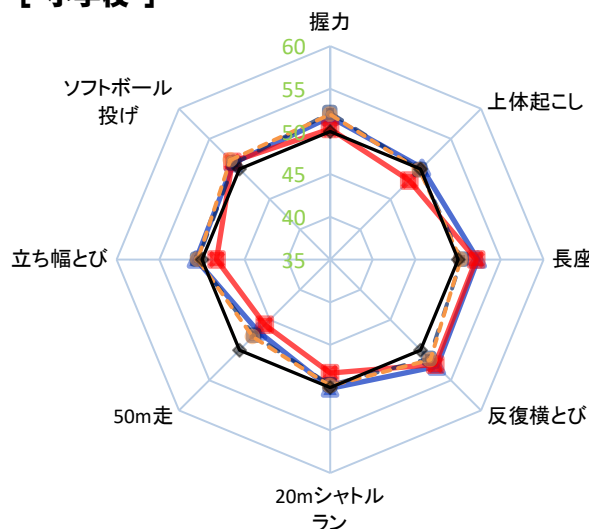
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた体力向上プランの作成と実践
- ◎ 小学校でのプロスポーツチームからの講師派遣による体育授業の実施
- ◎ 小中一貫教育に基づく、小・中学校が連携した体力向上策の計画的な推進

■ 石狩市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校10校・児童数458名、中学校7校・生徒数442名)

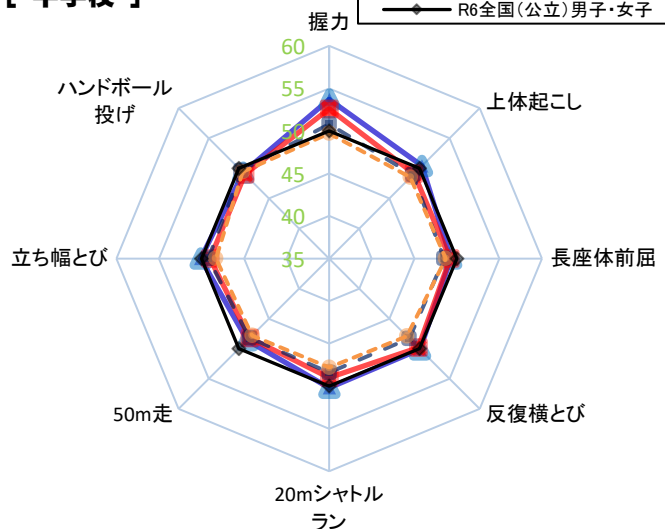
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

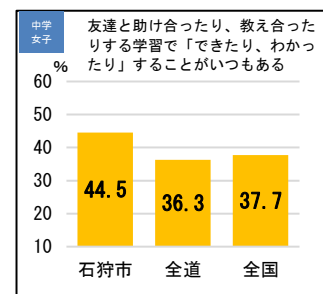
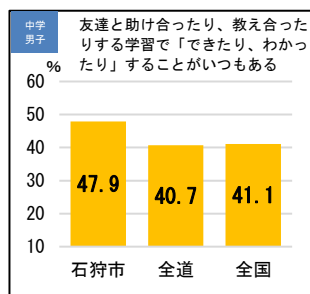
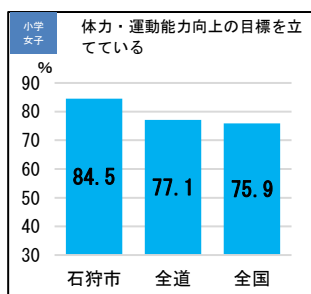
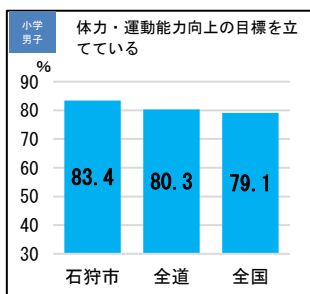
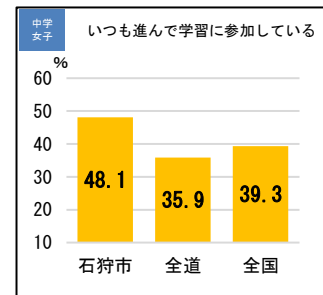
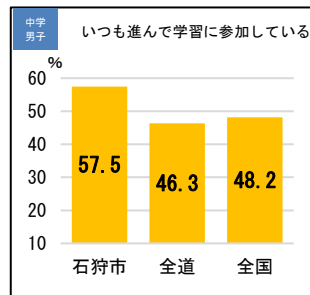
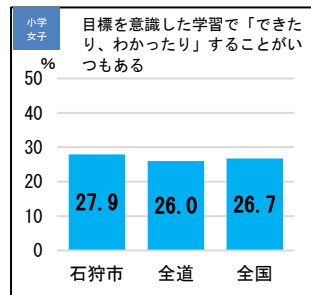
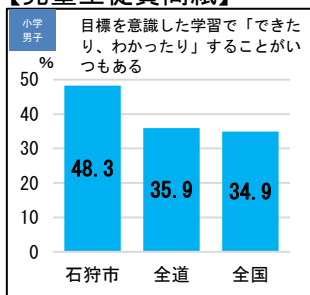
【小学校】



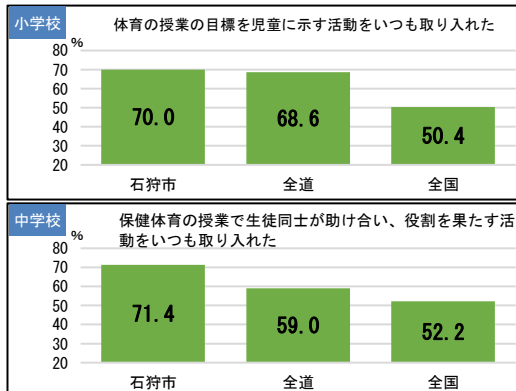
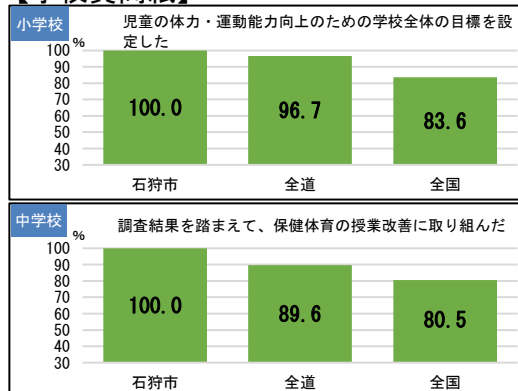
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、児童の体力・運動能力向上のための学校全体の目標を設定し、体育の授業の目標を児童に示す活動をいつも取り入れたことにより、「目標を意識した学習でできたり、わかったりすることがいつもある」「体力・運動能力向上の目標を立てている」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
各学校において、調査結果を踏まえて授業改革に取り組み、保健体育の授業で生徒同士が助け合い、役割を果たす活動をいつも取り入れたことにより、「いつも進んで学習に参加している」「友達と助け合ったり、教え合ったりする学習でできたり、わかったりすることがいつもある」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【石狩市の体力向上策】

- ◎ 体力・運動能力向上に向けた各学校独自の「体力1校1プラン」の推進
- ◎ 放課後すこやかスポーツ教室などの地域学校協働活動による放課後の運動機会の提供
- ◎ 基本的な生活習慣の定着(いしかりふれあいDAY、家庭教育講座等による家庭との連携)

【Webページ】

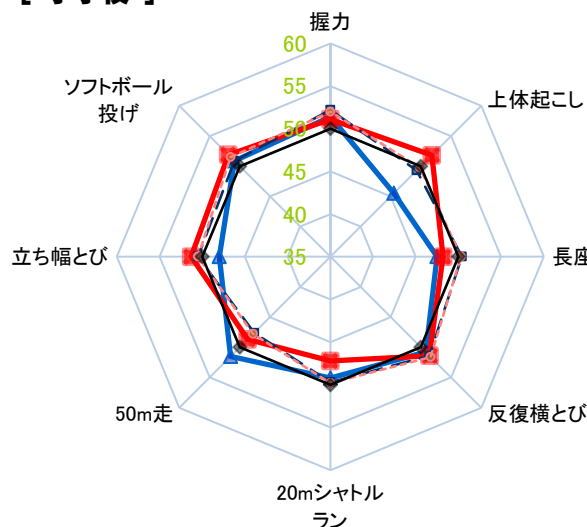


■ 当別町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数74名、中学校2校・生徒数74名)

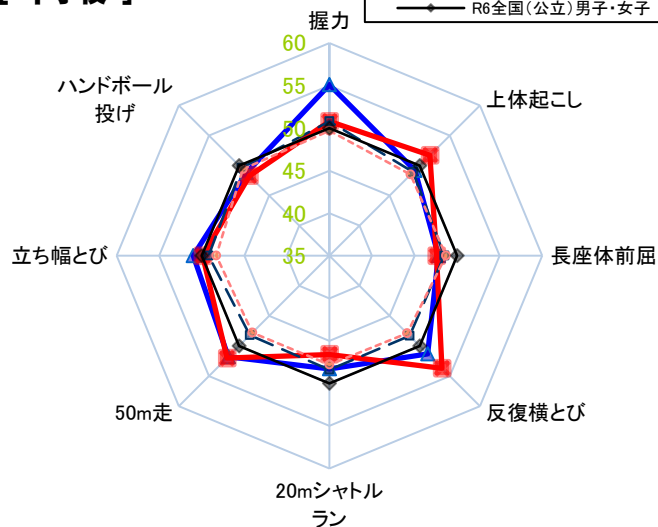
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

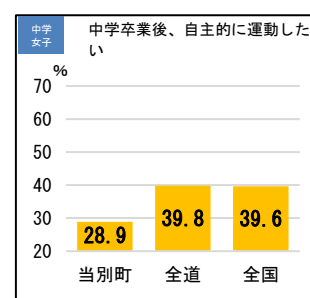
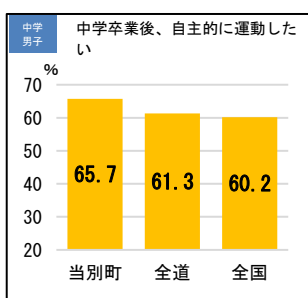
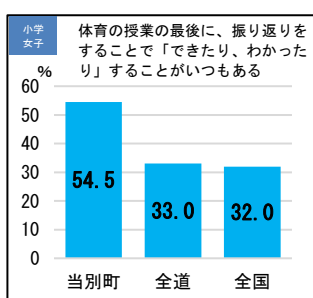
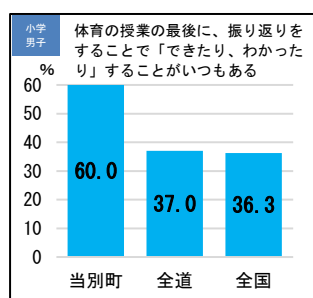
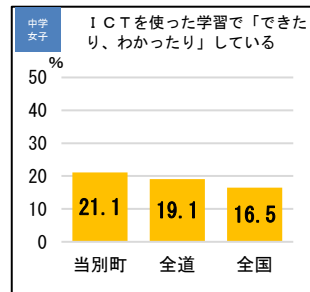
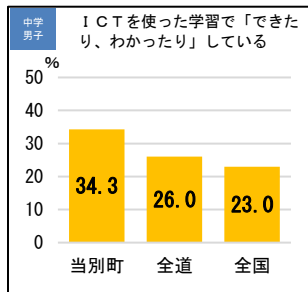
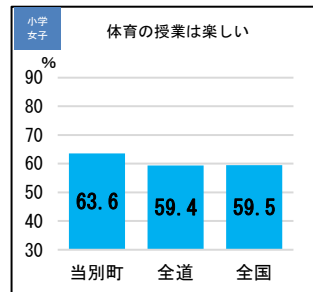
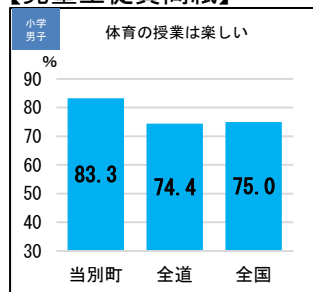
【小学校】



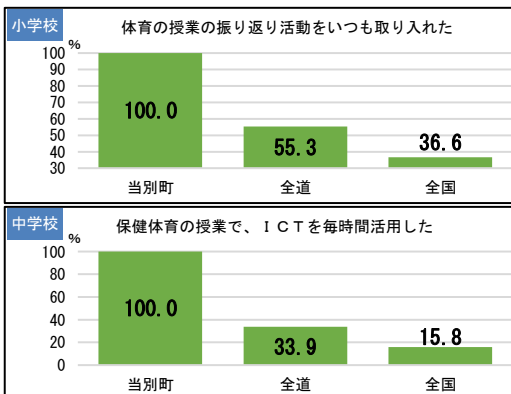
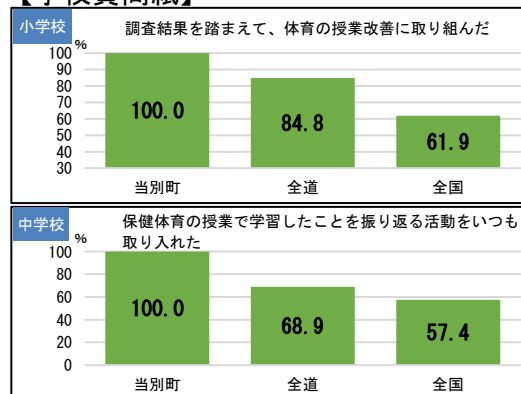
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、調査結果を踏まえて授業改革に取り組み、体育の授業の振り返り活動を効果的に取り入れたことにより、「体育は楽しい」「体育の授業の最後に、振り返りをする事でできたり、わかったりすることがいつもある」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
各学校において、授業でのICT利活用や学習したことの振り返り活動の取組を効果的・継続的に進めた授業改革により、男女ともに「ICTを使った学習でできたり、わかったりしている」と回答した生徒の割合と「中学卒業後、自主的に運動したい」と回答した男子生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【当別町の体力向上策】

- ◎ 効果的にICTを活用した授業改革の推進
- ◎ 教職員向け研修機会の充実
- ◎ 部活動・総合型地域スポーツクラブへの支援
- ◎ 生活習慣改善に向けた家庭への啓発
- ◎ 児童生徒向けスポーツ活動の継続実施
- ◎ 地域と連携した体力向上の促進

【Webページ】

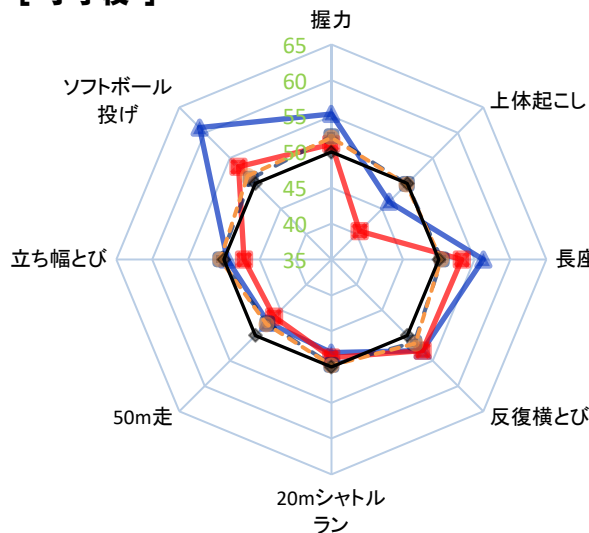


■ 新篠津村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数26名、中学校1校・生徒数15名)

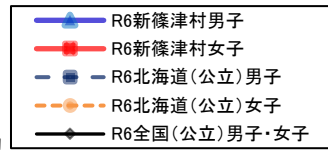
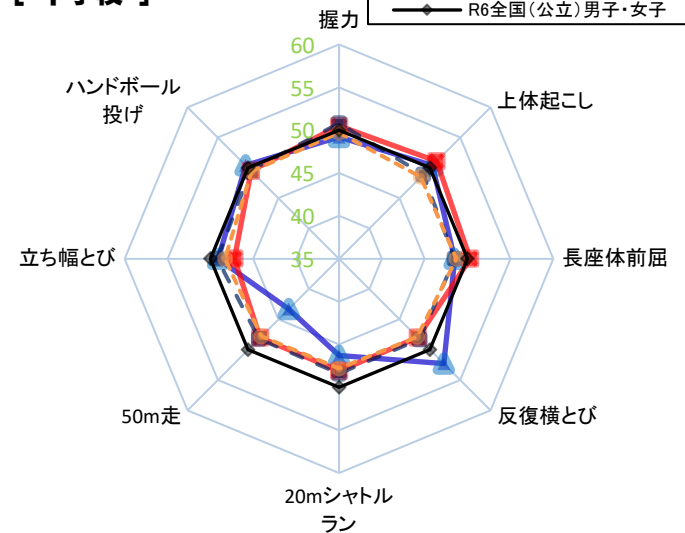
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

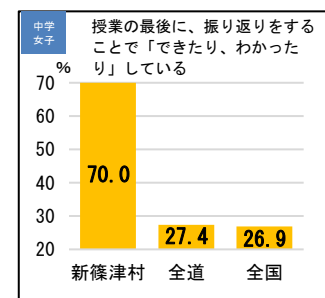
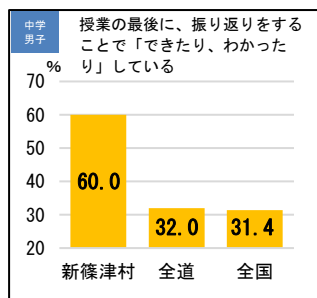
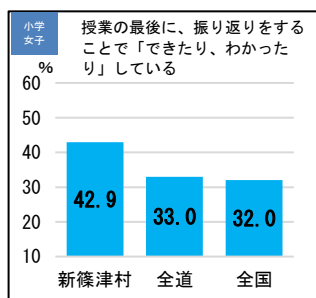
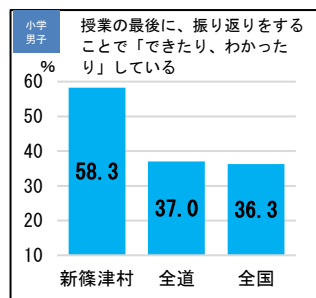
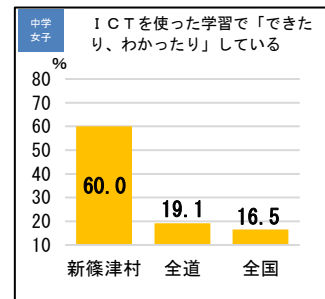
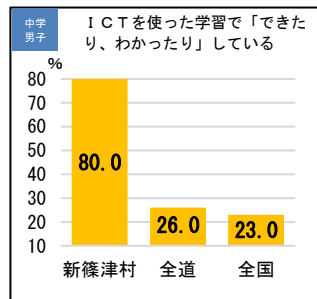
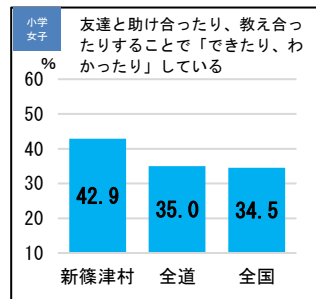
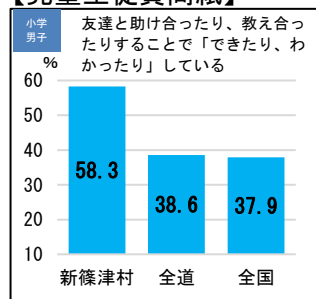
【小学校】



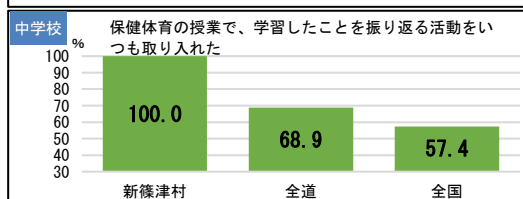
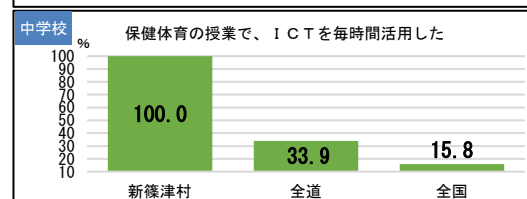
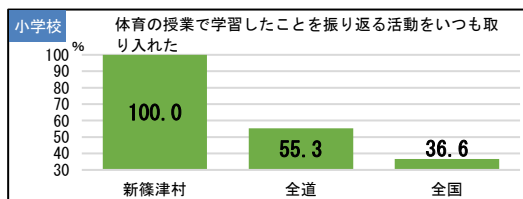
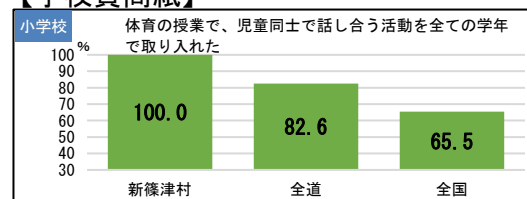
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れた、学習したことを振り返る活動をいつも取り入れたことにより、「友達と助け合ったり、教え合ったりすることでできたり、わかったりしている」と回答した児童の割合と「授業の最後に、振り返りをする中でできたりわかったりしている」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
ICTを毎時間活用したり、学習したことを振り返る活動をいつも取り入れたことにより、「ICTを使った学習でできたり、わかったりしている」「授業の最後に、振り返りをする中でできたり、わかったりしている」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【新篠津村の体力向上策】

- ◎ 授業改革の推進及びICTを活用した学習活動の推進
- ◎ 小中一貫教育に基づく、小・中学校が連携した体力向上の取組の推進